

令和2年度の事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 大分宇宙科学協会

1 事業の成果

年度初めに蔓延した新型コロナウイルス感染症により観察会や出張教室等の回数が昨年度と比較して大幅に減ったが、年度後半には感染者数が落ち着いてきたこともあり依頼が入るようになった。

各事業とも万全な感染症防止対策で取り組んだ。

●天体観測会等の開催に関する事業

1月に久住高原コテージと中津土木事務所、2月に前津江公民館から依頼を受け星空観察会を実施して参加者に星空の美しさと望遠鏡で観る楽しさを感じてもらった。全体を通しての参加者数は昨年度の半分以下となったが、このような状況下でも実施できた事は大変有難い事である。



●宇宙科学教室等の開催に関する事業

コスミックカレッジでは感染症対策として参加者をこれまでの半分に抑えることで実施したいと依頼があり10月に福岡県春日市と長崎県松浦市、3月に滋賀県彦根市の計3個所に当協会の宇宙教育リーダー2名が講師として赴き、ロケットを教材としたプログラムを行った。また県内の小学校や公民館等での出前授業5回のうち2回は小学校でモデルロケットの打ち上げを参加者に体験してもらった。大分が宇宙空港に選定されたこともあり、当協会の得意とするモデルロケットを教材に今後も展開していきたい。



天球館で星のソムリエ講座を実施し、今年度は5名の準ソムリエが誕生した。

●天文台運営・コンサルタントに関する事業

指定管理者である大分エージェンシー(株)からは大分市関崎海星館の業務委託を、同じく指定管理者の株式会社プランニングサポートからは国東市梅園の里天球館の業務委託を今年度も引き続き受けることができた。

両施設それぞれの特色を生かし、地元の観光案内や協働イベントにも取り組み集客力をアップさせたことが評価に繋がったのではと思う。



●会誌等の発行に関する事業

会誌「終無輝」を会員向けに発行し、総会等の案内や主な天文現象の告知、会員からの投稿など全員が参加できる会誌作りを目指してきた。

フェイスブックなどのSNSを利用して会員同士の相互交流しやすい環境を作り当協会の運営に活かしている。



(1) 特定非営利活動にかかる事業

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施期間 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
天体観測会等の開催に関する事業	・学校及び一般依頼による天体観察会等の開催	(A) 4月～1月 (B) 久住高原コテージ他 (C) (延) 7名	(D) 一般参加者 (E) 200名	520
宇宙科学教室等の開催に関する事業	・学校やPTA、公民館等からの依頼による宇宙科学教室の実施 ・教材等の研究開発を行い使用しての取り組み	(A) 7月～3月 (B) 各依頼実施施設 (C) (延) 31名	(D) 一般参加者 (E) 706名	1038
天文台運営・コンサルタントに関する事業	・天体観察業務委託施設においての実施業務	(A) 4月～3月の開館日 (B) 各施設にて (C) (延) 1595名	(D) 一般参加者 (E) 5856名	914
会誌等の発行に関する事業	・主に会員向けに行う会誌の発行や会議、総会などの活動	(A) 4月～5月 (B) 本部事務局等 (C) 5名 (延)	(D) 社員 (E) 18名	53

(2) その他の事業

その他の事業は行っていない。

活動計算書

[税込](単位:円)

NPO法人大分宇宙科学協会

自 令和2年 4月 1日 至 令和3年 3月31日

経常費用 計			19,984,093
当期経常増減額			93,737
【経常外収益】			
経常外収益 計	0		0
【経常外費用】			
経常外費用 計	0		0
税引前当期正味財産増減額			
経理区分振替額			0
当期正味財産増減額			93,737
前期繰越正味財産額			1,924,335
次期繰越正味財産額			2,018,072

貸借対照表

NPO法人大分宇宙科学協会

[税込](単位:円)
令和3年 3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払い保険料	241,898
現金	299,479	未払金	766,584
普通預金	30,136	預り金	153,416
切手・収入印紙	13,242		
現金・預金計	342,857	流動負債計	1,161,898
(売上債権)		負債の部合計	1,161,898
売掛金	976,046		
売上債権計	976,046	正味財産の部	
(棚卸資産)		【正味財産】	
貯蔵品	884,308	前期繰越正味財産額	1,924,335
棚卸資産計	884,308	当期正味財産増減額	93,737
流動資産合計	2,203,211	正味財産計	2,018,072
【固定資産】		正味財産の部合計	2,018,072
(有形固定資産)			
什器備品	976,759		
有形固定資産計	976,759		
固定資産合計	976,759		
資産の部合計	3,179,970	負債・正味財産の部合計	3,179,970

財産目録

[税込](単位:円)
令和3年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	299,479		
普通預金	30,136		
切手・収入印紙	13,242		
現金・預金計	342,857		
(売上債権)			
売掛金	976,046		
売上債権計	976,046		
(棚卸資産)			
貯蔵品	884,308		
棚卸資産計	884,308		
流動資産合計		2,203,211	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器備品	976,759		
有形固定資産計	976,759		
固定資産合計		976,759	
資産の部合計			3,179,970
《負債の部》			
【流動負債】			
未払い保険料	241,898		
未払金	766,584		
預り金	153,416		
流動負債計		1,161,898	
負債の部合計			1,161,898
正味財産			2,018,072